

一宮スポーツ推進委員だより

題字 一宮市長 中野正康 2025年3月 第27号
発行 一宮市スポーツ推進委員連絡協議会

一宮市ニュースポーツフェスティバル2024

10月14日（月・祝）いちい信金アリーナ他（一宮市総合体育館・一宮市光明寺公園内施設）

2024年10月14日（月・祝）一宮市ニュースポーツフェスティバル2024が、天候にも恵まれ盛大に行われました。参加者は、昨年度より135名増え、563名でした。室内では8種目・屋外では3種目あり、どの種目も待ち時間は15分以内で、スムーズにニュースポーツを楽しんでいただけました。特に、家族連れの参加が多く、なかでは三世帯でひとつの種目を競って、微笑ましい姿がみられることができました。また、スタンプラリーカードを手にし、嬉しそうな表情でいる姿には、私たちも楽しむことができました。

スポーツを通して、心身ともに健康な毎日が過ぎていけたら素晴らしいことではないでしょうか。来年度も、是非参加していただき、スポーツから和が広がり明るい日々を過ごせたらと思います。



令和6年度 愛知県スポーツ推進委員研修会

9月7日（土）メディアス体育館おおぶ

9月に入り、残暑がまだまだ厳しい日々が続く中、愛知県スポーツ推進委員研修会が、メディアス体育館おおぶにて行われました。この日は、愛知県のスポーツ推進委員ほか地域のスポーツ担当者約700名、一宮市からは29名の参加でした。

研修の演題として、『ACP(アクティブ・チャイルド・プログラム)を活用して、身体を動かすことを楽しみましょう』という内容で講師の横山龍子氏、谷寺好美氏から運動の大切さ、動くことの楽しさを学びました。口で言うことと反対の動作をするジャンケンや、指あそびが難しくて大変でした。

この研修で学んだ「子どもたちと遊びながら身体を動かす」ということを、活用していきたいと思います。



20年表彰 鵜飼 ゆき江・安達 民宏・谷田 昇子
10年表彰 細野 将己・松本 竹志・西村 嘉二・松原 進
高御堂 智也・白石 勝則・柴田 百里

令和6年度 西尾張地区スポーツ推進委員研修会

11月2日（土）名古屋文理大学



今回の研修会では、「やる気を引き出すコミュニケーション術」と題して、日本ペップトーク普及協会の鈴木孝氏を講師に招き、ペップトークを活用した効果的なコミュニケーションの技術を学びました。鈴木氏は、スポーツに救われた自身の経験から恩返し of の気持ちで活動をしていると語りました。

古い指導法が依然として多く残る現状に対し、鈴木氏は指導者が楽しんで指導することの重要性を強調し、やる気を引き出す言葉かけのコツを紹介しました。ペップトークとは、試合や本番前に監督や上司が選手や部下に対して、背中の一押しをする前向きな言葉かけで、短く、わかりやすく、肯定的な言葉で相手の心を揺さぶり、やる気を引き出します。

ペップトークの技法には、「とらえかた変換」「あるもの承認」「してほしい変換」があります。例えば、「大変だ」を「成長のチャンス」に「疲れた」を「もうひと踏ん張り」に変換することで、ネガティブな状況をポジティブに捉え直します。「あるもの承認」では、好き・得意な部分を認め、嫌い・苦手な部分にも努力が見られることを評価します。「してほしい変換」では、「ミスするな」を「集中しよう」、「焦るな」を「落ち着いて」と言い換え、してほしいことをわかりやすく伝えることが重要です。

ペップトークは、指導者と選手、上司と部下の信頼関係を強化し、共に成長するための有効な手段です。

この研修を通じて、参加者は効果的なコミュニケーションの重要性を再認識し、実際の現場で活用する具体的なスキルを学びました。

5年表彰

山田義治・古池恵・牛山典子



第65回全国スポーツ推進委員研究協議会 宮崎大会

11月14日（木）・15日（金）ひなた武道館



講師 増田 明美氏

進委員の活動報告、実践報告を聴きました。

その後、宮崎大学の楽しみながら身体を動かす新感覚ロボットシステム「ロコボット」の社会実装と活用事例について、発表がありました。最後にNPO法人都城ぼんちスポーツクラブの地域にある団体と連携した取り組みについて発表がありました。

私たちも健康に気を付け、地域や参加者に合わせた、スポーツの楽しさや健康維持のお手伝いが継続できるよう再確認できた有意義な研修になりました。

「第65回全国スポーツ推進委員研究協議会」は、11月の中旬にも関わらず暑い宮崎で行われました。会場は全国からたくさんの参加者で席に座れず、人があふれかえていました。

特別講演は、オリンピック女子マラソン元日本代表の増田明美さん。各地域での実践報告を会場の参加者の方々を巻き込んでの楽しい講演でした。今は、障害者の人にもスポーツの楽しさを知ってもらう中で、地域社会との関わりを自分の経験から拡大されていると言う事でした。ユニバーサルスポーツの拡大に、増田さんは自身の経験からマラソンをすると人生の縮図を観るようだ、人を応援するには自分も元気でないとできない、スポーツ推進委員の方も健康でないといけないので自分で自分を鍛えてほしい、また、一緒に汗をかき打ち解けることが大事であると話されました。これは、私たちスポーツ推進委員もスポーツの楽しさを伝えるのに大切であると思いました。

2日目は、「“あつまれ、ともに、つながる”視点でのスポーツ推進」と題した分科会に参加し、宮崎県の新富町の紹介を映像とともに、町の活動とスポーツ推



各地のスポーツ紹介 ぜひ見学に来てください！

『宮西ペタンククラブ』 (宮西連区)

私たち「宮西ペタンククラブ」は、毎週月曜日・木曜日に九品地公園競技場で練習し、春と秋の年2回市の大会に参加しています。アットホームな雰囲気楽しく活動しています。

ペタンクはフランス発祥のボール投げで目標球に自分のボールを近づけて点数を競います。誰でも簡単に出来るので一度体験してみませんか。

毎週月曜日・木曜日9時～11時
九品地公園競技場



『さくらビーチボールクラブ』 (大和町連区)



私たちは、毎週月曜日に大和南中学校で練習しています。ビニールボールで行う4人制バレーなので痛みもなく、誰でも気軽に楽しめるスポーツです。ワイワイ楽しく運動不足解消、ストレス発散しませんか。年に2回、連区大会も開催されます。メンバーは15人で年齢層は30代から70代です。ぜひ見学して体験してみてください。お待ちしております。

毎週月曜日19時半～21時
大和南中学校屋内運動場



『萩原ドラエモンズ』 (萩原町連区)

「萩原ドラエモンズ」は、児童の健全育成と体力向上を目的として活動しています。季節により内容は異なりますが、短距離走や持久走、ドッジビーにボッチャ、ペタンクやモルック等様々なスポーツを行っています。個人やチームでの競争を通し協力しながら多様な価値観を身につけ楽しんでいます。

毎週土曜日 9時～11時
毎週日曜日 13時～15時
萩原小学校屋内運動場



『三条ショートテニスクラブ』 (三条連区)

三条ショートテニスクラブは、結成14年、年齢層は10代～70代の現在メンバー15名で、毎週日曜日夕方18時から21時までの3時間練習に励んでいます。市の大会や交流会に参加して、刺激を受けてレベルアップされてます。最近では人数が減少して少々さみしいので、新たなメンバー募集中です。ぜひ見学体験におこしください。

毎週日曜日18時～21時
三条小学校屋内運動場



第23回いちのみやタワーパークマラソン

2025年1月13日（月・祝） 一宮市光明寺公園球技場周辺



第23回いちのみやタワーパークマラソンが、1月13日（月・祝）に行われました。冷え込みの厳しい朝でしたが、日が昇ると共に寒さもゆるみ、競技の始まる頃には絶好のマラソン日和となりました。走ることを楽しむジョギングや、自己ベストを狙うマラソンなど、部門ごとにそれぞれの目的で気持ち良く走れた事と思います。お揃いのチームTシャツや仮装もあり、応援する側も楽しめました。

また、ジョギングや散歩、ロードバイクを楽しんでいた市民の方々も、競技中はコースを空ける等のご協力を頂きありがとうございました。



☆ 参加者インタビュー ☆



5kmマラソン一般男子35歳～49歳

優勝 選手名：白井 栄さん 記録 16分12秒

5kmマラソン一般男子35歳～49歳の部で優勝された白井栄さんにインタビューさせていただきました。生まれも育ちも一宮市の方で、今日は豊川市から参加されました。ジョギングが日課で毎日走られているそうです。いちのみやタワーパークマラソンは今回で6回目の参加となり、「今日は走っていて風が気持ちよく、走りやすかった」と笑顔で答えてくださいました。



3kmマラソン一般男子高校生以上

優勝 選手名：北澤 侑也さん 記録 9分28秒

3kmマラソン一般男子高校生以上優勝の北澤 侑也さん、2位と大差でゴールされました。侑也さんは、3kmは思ったより短くて、スピードを出し切れなかったと、少し悔しそうな表情も見せながら、優勝できてよかったと笑顔で答えてくれました。また、タイムは満足していません。来年も挑戦したいと思いますと話してくれました。



3kmマラソン一般女子高校生以上

優勝 選手名：岡 郁菜さん 記録 10分39秒

3kmマラソン一般女子高校生以上優勝の岡 郁菜さん、今日は長久手市から部活の皆さんと参加してくださいました。普段、取り組んでいる競技は800m走なので、ペース配分が難しかったとのことでしたが、暖かくコースも平坦で走りやすかったそうです。自己ベストとはなりませんでしたが、優勝でき、次回の県立高校駅伝優勝に向けがんばりたいと思いますと息を弾ませながら、さわやかに答えてくださいました。

●編集後記●

今年度はオリンピックイヤーで大いに盛り上がり、更に野球の大谷選手やバスケの河村選手などの活躍ぶりは、わくわくさせてくれましたね。2026年度にはアジア大会・アジアパラ大会（愛知・名古屋）が開かれ、バドミントン競技がいちい信金アリーナ（一宮総合体育館）で行われます。観戦して楽しむ、やってみて楽しむ、ボランティアで参加等色々な形で色々なスポーツに親しんで頂けたらと思います。

（富士連区 安藤由加里）